



平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年11月12日

上場会社名 株式会社 ソフィアホールディングス
コード番号 6942 URL <http://www.sophia.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 林 哲也
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 巢山 貴裕

TEL 03-6758-0455

四半期報告書提出予定日 平成30年11月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	1,882	6.3	208		239		257	
30年3月期第2四半期	2,009	3.3	204	159.6	195	188.7	137	211.0

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 259百万円 (%) 30年3月期第2四半期 137百万円 (198.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	117.71	
30年3月期第2四半期	62.60	

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第2四半期	3,377	356	10.6	162.86
30年3月期	2,650	615	23.2	281.22

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 356百万円 30年3月期 615百万円

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		0.00	0.00
31年3月期		0.00			
31年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。

3. 平成31年 3月期の連結業績予想(平成30年 4月 1日～平成31年 3月31日)

当社グループを取り巻く事業環境は短期的に大きく変動する傾向にあり、業績の見通しにつきましては適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、四半期ごとに決算実績及び事業の概況をタイムリーに開示することにつとめ、業績予想の開示を控えさせていただきます。

なお、今後業績予想が可能になりました段階で改めて公表いたします。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	2,237,720 株	30年3月期	2,237,720 株
期末自己株式数	31年3月期2Q	48,743 株	30年3月期	48,733 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	2,188,979 株	30年3月期2Q	2,189,081 株

(注)当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界経済の緩やかな回復基調が続いているものの、原油等の材料価格の上昇、人件費や輸送費の高まりに加え、米中の追加・報復関税の表明により貿易摩擦の激化が見込まれ、引き続き先行き不透明な状況が続いております。

このような事業環境のもと当社グループは、インターネット関連事業・通信事業・健康医療介護情報サービス事業・調剤薬局及びその周辺事業を中心に、システム開発・保守・運用等のソリューションサービスを提供しております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績としましては、売上高が1,882百万円(前年同四半期比6.3%減)となりました。損益面におきましては、営業損失208百万円(前年同四半期は営業利益204百万円)、経常損失239百万円(前年同四半期は経常利益195百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失257百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益137百万円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

[インターネット関連事業]

インターネット関連のシステム開発、データセンターの運用・保守及び不動産仲介業者向けASPサービスの提供等を行い、売上高は497百万円(前年同四半期比32.1%減)となりました。

[通信事業]

MVNO(※1)、FVNO(※2)を中心とした情報通信サービス全般とISP(※3)の企画、開発、運営を行い、売上高は1,128百万円(前年同四半期比2.3%減)となりました。

[健康医療介護情報サービス事業]

病院・薬局向けの薬歴管理・服薬指導業務支援システムの開発・販売・保守、医療情報管理ソフトウェアの販売・保守等を行い、売上高は72百万円(前年同四半期比40.8%減)となりました。

[調剤薬局及びその周辺事業]

調剤薬局の運営を行い、売上高は200百万円となりました。なお、当第2四半期連結累計期間のグループにおける薬局総数は9店舗となりました。今後もM&Aを積極的に活用し、当該事業を拡大して参ります。

[その他]

WEBサイトの企画・運営及び管理等を行い、売上高は0百万円(前年同四半期比56.5%減)となりました。

(※1) Mobile Virtual Network Operatorの略。自社で無線通信回線設備を持たず、他の移動体通信業者から借りてあるいは再販を受けて移動体通信サービスを提供する事業者。

(※2) Fixed Virtual Network Operatorの略。自社で固定回線のネットワークを持たず、他の事業者から借りてあるいは再販を受けて固定通信サービスを提供する事業者。

(※3) Internet Services Providerの略。公衆通信回線などを經由して契約者にインターネットへの接続を提供する事業者。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ727百万円増加し、3,377百万円となりました。これはのれんの増加663百万円、受取手形及び売掛金の増加119百万円等によるものであります。

負債につきましては前連結会計年度末に比べ986百万円増加し、3,021百万円となりました。これは長期借入金の増加463百万円、短期借入金の増加361百万円等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ259百万円減少し、自己資本比率は10.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループを取り巻く事業環境は短期的に大きく変動する傾向にあり、業績の見通しにつきましては適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、四半期ごとに決算実績及び事業の概況をタイムリーに開示することにとり、業績予想の開示を控えさせていただいております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,974,152	1,749,334
受取手形及び売掛金	450,412	569,681
商品及び製品	11,994	76,556
仕掛品	15,814	15,519
その他	20,796	31,616
貸倒引当金	△3,902	△5,483
流動資産合計	2,469,268	2,437,225
固定資産		
有形固定資産	13,409	57,735
無形固定資産		
のれん	111,672	774,925
その他	8,850	7,846
無形固定資産合計	120,523	782,772
投資その他の資産		
敷金及び保証金	32,364	40,961
その他	71,502	114,476
貸倒引当金	△56,854	△55,542
投資その他の資産合計	47,013	99,894
固定資産合計	180,946	940,403
資産合計	2,650,214	3,377,628
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	450,941	598,333
短期借入金	570,000	931,800
1年内返済予定の長期借入金	84,007	203,947
未払金	76,256	109,304
未払法人税等	89,357	28,518
預り金	468,379	389,443
賞与引当金	—	64
その他	106,618	105,669
流動負債合計	1,845,562	2,367,081
固定負債		
長期借入金	172,315	635,325
退職給付に係る負債	—	79
その他	16,748	18,647
固定負債合計	189,063	654,052
負債合計	2,034,625	3,021,134
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,108,000	2,108,000
資本剰余金	402,887	402,887
利益剰余金	△1,827,919	△2,085,573
自己株式	△61,934	△61,950
株主資本合計	621,033	363,364
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△5,444	△6,870
その他の包括利益累計額合計	△5,444	△6,870
純資産合計	615,589	356,493
負債純資産合計	2,650,214	3,377,628

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	2,009,356	1,882,351
売上原価	1,391,639	1,364,043
売上総利益	617,716	518,308
販売費及び一般管理費	413,632	726,650
営業利益又は営業損失(△)	204,083	△208,342
営業外収益		
受取利息	183	308
為替差益	—	1,519
貸倒引当金戻入額	1,871	1,532
その他	693	1,076
営業外収益合計	2,749	4,437
営業外費用		
支払利息	10,995	8,618
借入手数料	—	26,654
その他	95	175
営業外費用合計	11,091	35,447
経常利益又は経常損失(△)	195,741	△239,352
特別利益		
関係会社株式売却益	—	876
保険解約返戻金	—	5,749
特別利益合計	—	6,625
特別損失		
固定資産除却損	61	—
減損損失	5,574	800
特別損失合計	5,635	800
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	190,106	△233,526
法人税、住民税及び事業税	56,043	22,615
法人税等調整額	△2,982	1,511
法人税等合計	53,060	24,127
四半期純利益又は四半期純損失(△)	137,045	△257,653
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	137,045	△257,653

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	137,045	△257,653
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	17	△1,425
その他の包括利益合計	17	△1,425
四半期包括利益	137,062	△259,079
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	137,062	△259,079
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	190,106	△233,526
減価償却費	18,998	7,035
減損損失	5,574	800
のれん償却額	12,190	18,504
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△101	58
受取利息及び受取配当金	△183	△308
支払利息	10,995	8,618
為替差損益(△は益)	95	△1,519
固定資産除却損	61	—
関係会社株式売却損益(△は益)	—	△876
保険解約返戻金	—	△5,749
借入手数料	—	26,654
売上債権の増減額(△は増加)	35,047	△69,515
たな卸資産の増減額(△は増加)	△34,098	△7,159
その他の資産の増減額(△は増加)	8,879	△41,349
仕入債務の増減額(△は減少)	14,385	64,933
未払金の増減額(△は減少)	△4,736	△4,061
預り金の増減額(△は減少)	△82,656	△73,679
未払消費税等の増減額(△は減少)	△7,293	△10,312
前受金の増減額(△は減少)	4,925	16,914
その他の負債の増減額(△は減少)	4,845	△3,276
小計	177,035	△307,818
利息及び配当金の受取額	184	384
利息の支払額	△11,226	△10,030
法人税等の支払額	△53,142	△85,109
法人税等の還付額	18,244	—
保険解約返戻金の受取額	—	5,749
和解金の支払額	△3,630	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	127,465	△396,824
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△30,000
有形固定資産の取得による支出	—	△25,484
無形固定資産の取得による支出	△5,574	△800
貸付金の回収による収入	2,237	2,157
事業譲受による支出	—	△529,814
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△136,817
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	—	△22,198
敷金の差入による支出	—	△3,860
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,336	△746,816
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	361,800
長期借入れによる収入	—	676,200
リース債務の返済による支出	△6,000	△4,818
長期借入金の返済による支出	△41,224	△142,921
自己株式の取得による支出	△102	△15
設備関係割賦債務の返済による支出	△3,735	△1,494
財務活動によるキャッシュ・フロー	△51,063	888,749
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9	72
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	73,055	△254,818
現金及び現金同等物の期首残高	1,270,471	1,804,152
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,343,527	1,549,334

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	インターネット 関連事業	通信事業	健康医療 介護情報 サービス 事業	遺伝子情報 サービス 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	704,920	1,154,616	120,195	28,419	2,008,151	1,204	2,009,356
セグメント間の内部 売上高又は振替高	28,092	1,139	2,154	497	31,884	683	32,567
計	733,013	1,155,755	122,349	28,917	2,040,036	1,887	2,041,923
セグメント利益 又は損失(△)	134,854	172,181	△10,359	△29,794	266,882	△3,376	263,505

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ECサイト関連事業及び海外事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	266,882
「その他」の区分の利益	△3,376
セグメント間取引消去	275
全社損益(注)	△59,697
四半期連結損益計算書の営業利益	204,083

(注) 全社損益は、主に提出会社に係る損益であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間から、「ECサイト関連事業」及び「海外事業」について、量的な重要性が低下したため「その他」として記載する方法に変更しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	インターネット 関連事業	通信事業	健康医療 介護情報 サービス 事業	調剤薬局 及びその 周辺事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	481,894	1,127,255	72,261	200,792	1,882,204	147	1,882,351
セグメント間の内部 売上高又は振替高	15,990	1,373	218	—	17,581	674	18,256
計	497,884	1,128,628	72,480	200,792	1,899,785	821	1,900,607
セグメント利益 又は損失(△)	△10,498	141,940	△19,597	△194,926	△83,082	△814	△83,897

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ECサイト関連事業及び海外事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△83,082
「その他」の区分の利益	△814
セグメント間取引消去	△11
全社損益(注)	△124,433
四半期連結損益計算書の営業損失	△208,342

(注) 全社損益は、主に提出会社に係る損益であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、当社グループ(当社及び連結子会社10社)は、平成30年4月1日付にて調剤薬局及びその周辺事業を推進する会社を設置すると共に、健康医療介護情報サービス事業の機能集約をはかり、資源を効率的に活用可能な体制整備のため、グループ内組織再編を実施いたしました。

これに伴い、第1四半期連結会計期間から、「調剤薬局及びその周辺事業」を報告セグメントとして新たに追加しております。

「遺伝子情報サービス事業」については、本事業の主体であった株式会社ジーンクエストを平成29年10月1日付で株式交換を行い連結の範囲から除外したことに伴い、第1四半期連結会計期間よりセグメント区分から削除しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

「調剤薬局及びその周辺事業」セグメントにおいて、のれんの金額に重要な変動が生じております。

第1四半期連結会計期間において、有限会社ビーライクの連結子会社化、ルナ調剤株式会社での有限会社ティエヌ商会からの事業譲受、また当第2四半期連結会計期間において、有限会社コアラの連結子会社化、ルナ調剤株式会社での有限会社メディカルボックス及び有限会社ケイアンドワイからの事業譲受により、のれんが発生しております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間においては681,757千円であります。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。